

§ 配色技法

配色の基本は、大きく分けて「統一」と「変化」に分類される。

- 統一**
- ・色相を統一:ドミナントカラー配色、トーンオントーン配色
 - ・トーンを統一:ドミナントトーン配色、トーンイントーン配色、トータル配色
 - ・色相とトーンを統一:カマイユ配色、フォカマイユ配色
- 変化**
- ・色相とトーンを変化:ピコロール配色、トリコロール配色

参)トリコロール配色 フランスの国旗 **青 v18 白 w 赤 v2**
フランス人は、卑猥に見える。(冗談です。)

ドイツの国旗 **黒 Bk 黄 v8 赤 v2**
どいつや、僕のハニーを奪ったのは。

イタリアの国旗 **緑 v12 白 w 赤 v3**
イタリアではイブにサンタが来ない。

§ PCCSによる考え方

| 分類 \ 基準 | 色相 | トーン | 明度 | 彩度 |
|-----------|---------------------------------------|-------------------------|---|--|
| 共通性がある配色 | 同一色相配色(0) 隣接色相配色(1) 類似色相配色(2,3) | 同一トーン配色 - 類似トーン配色 | 同一明度配色(0) 隣接明度配色(0.5) 類似明度配色(1, 1.5, 2) | 同一彩度配色(0s) 隣接彩度配色(1s) 類似彩度配色(2s, 3s) |
| やや違いがある配色 | 中差色相配色(4~7) | - | 中差明度配色(2.5, 3, 3.5) | 中差彩度配色(4s, 5s, 6s) |
| 対照性がある配色 | 対照色相配色(8~10) 補色色相配色(11, 12) | 対照トーン配色 - | 対照明度配色(4以上) - | 対照彩度配色(7s, 8s, 9s) - |

§ 配色方法と色相・トーンの関係

| 配色名 | 配色の特長 | 色相の選択 | トーンを選択 |
|------------|-----------------------|------------------------------------|--------------|
| ドミナントカラー配色 | 色相のまとめり | 同一~類似色相 | 同一~対照トーン |
| トーンオントーン配色 | 色相でまとめ、 トーンと明度で変化を | 同一~類似色相 | 類似~対照トーン・明度差 |
| ドミナントトーン配色 | トーンのまとめり | 同一~補色色相 | 同一~類似トーン |
| トーンイントーン配色 | 同系トーンでのまとめり | 同一~補色色相 | 同一~類似トーン |
| トータル配色 | 中間色調でのまとめり | 同一~補色色相 | 同一~類似トーン |
| カマイユ配色 | 三属性の近似 | 同一~隣接色相 | 同一~類似トーン |
| フォカマイユ配色 | カマイユの類似的变化 | 類似色相 | 同一~類似トーン |
| ピコロール配色 | 明快な2色配色 | 例)色相差大、明度差大、彩度差大、高彩度色と白又は黒などの組み合わせ | |
| トリコロール配色 | 明快な3色配色 | | |

§ 配色の基本

- トーン・オン・トーン …同一から類似色相までの濃淡配色（ドミナント・カラー配色の一種）



- トーン・イン・トーン …同一又は類似トーン。色相は自由
（ドミナント・トーン、トータル、カマイユ、フォカマイユと同類）



- ドミナント・カラー …同一から類似色相。トーンは自由



- ドミナント・トーン …同一又は類似トーン。色相は自由



- トータル配色 …中明度、中彩度のダルを中心に、ソフト、ライトグレイッシュ、グレイッシュも含めて考えたトーン・イン・トーン。控えめで地味な配色。



- カマイユ配色 …色相差、トーン差をほぼ近似に限定したトーン・イン・トーン。ほとんど1色にみえる曖昧な配色。同一色相（又は隣接色相）の同一又は類似トーン。



Vトーンでの隣接色相配色、p、lt、ltgトーンの類似トーン配色

- フォ・カマイユ配色 …カマイユより色相とトーンにやや変化をつけたもの。（類似色相の類似トーン）



- ビコロール …コントラストのきいた明快な2色配色。だいたい無彩色と純色の組み合わせが引き合いにだされる（・高彩度同士の対象色相や対照トーン、・高彩度と無彩色、・白と黒）



- トリコロール …コントラストのきいた明快な3色配色。真ん中に無彩色のパターンが多い。国旗によく見られる配色（高彩度同士や、これらに白や黒を組合せればより明瞭感が出る）



- ナチュラル配色 …自然界に見られる配色で、より黄(8:Y)に近い色相を明るく、より青紫(20:V)に近い色相を暗くした配色。色相は隣接か類似。（ナチュラル・ハーモニー）



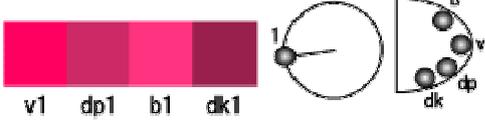
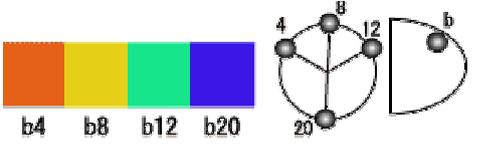
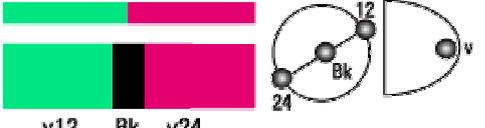
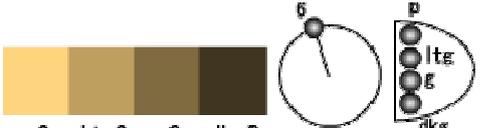
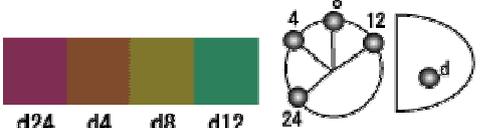
同一トーンの隣接又は類似色相は、同明度でない限り。ナチュラル・ハーモニーになる。

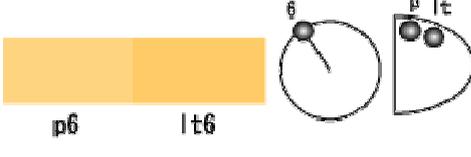
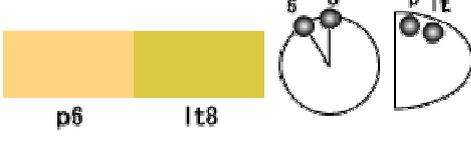
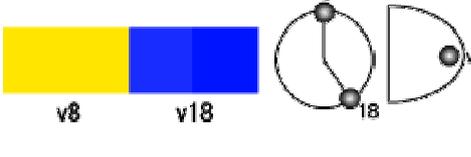
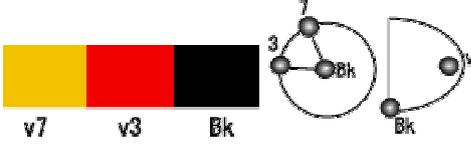
- コンプレックス配色…ナチュラル配色と逆の明暗を組み合わせさせた配色。黄に近い色相を暗くし、青紫に近い色相を暗くする。（コンプレックス・ハーモニー）隣接や類似色相の他、対照的な色相も含める。



同一トーン配色では、コンプレックス・ハーモニーは作れない。

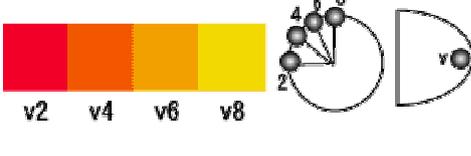
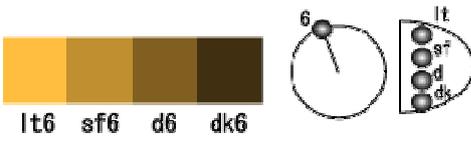
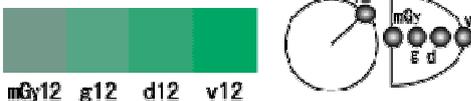
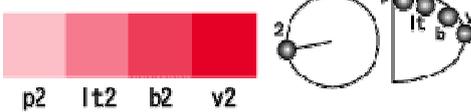
S 配色技法: 類型的な配色

| | |
|---|---|
| <p>●ドミナントカラー配色(色相のまとまり)</p> <p>多色配色に統一感を与えるために、赤み・青みなど、一つの支配的な色相に全体を整える方法です。一色を選んで、トーンだけを変化させる。(同一から類似色相、トーンは自由)</p> |  |
| <p>●ドミナントトーン配色(トーンのまとまり)</p> <p>ドミナントカラー配色と同様に、多色配色に統一感を与えるために、配色全体のトーンを統一することによって、イメージに共通性を与える方法です。トーンを一つに固定して、色相だけを変化させます。(同一又は類似トーン、色相は自由)</p> |  |
| <p>●セパレーション</p> <p>セパレーションとは、「分離させる」という意味です。2色または多色の配色で、その関係があいまいだったり、純色の補色どうしなど対比が強過ぎたりした場合、色と色の間に別の色を挿入することで分離させ調節する技法です。</p> <p>(他の色を引立たせるための色であり、白、灰、黒などの無彩色や、彩度のあまり高くない色、金、銀などの金属色がよく使われる。明度差大の色)</p> |  |
| <p>●アクセントカラー</p> <p>アクセントとは「強調する」とか「引き立たせる」などの意味です。配色では、単調な配色に対照的な色を少量加えることで配色に焦点を与えて、全体の調子を引き立てるために用いる技法です。画面が平坦だと思ったら、1色目立ちそうな色を使うと画面が引き締まります。</p> <p>(対照的な色相やトーンを用いると効果的であり、特に明度差が大きい色を使うとより明確となる。)</p> |  |
| <p>●トーンオントーン配色(色相でまとめてトーンで変化を)</p> <p>「トーンを重ねる」という意味で、基本は同一色相(赤なら赤系統の色)で二つのトーンの明度差を比較的大きくとした配色です。トーンのグラデーションもその一種となる。</p> <p>(「同系色相の濃淡配色」といわれ、同一から類似色相、類似又は対照トーン、明度差を比較的大きくとる。)</p> |  |
| <p>●トーンイントーン配色(同系トーン配色のまとまり)</p> <p>「トーンの中で」という意味で、トーンを統一し、色相で変化をつける配色技法。色相は同一～補色まで選択できる。ナチュラル・ハーモニーにすると自然な色彩調和を表現しやすい。</p> <p>(「同系トーンの配色」といわれ、同一又は類似トーン、色相は自由だが、できるだけ明度差をなくす。)</p> |  |
| <p>●トータル配色(中間色相でのまとまり)</p> <p>トータル配色は、ドミナントトーン配色やトーンイントーン配色と同類です。中明度、中彩度のダルトーンを中心とした中間色調の配色を基本とする。(同一又は類似トーンで、dを中心とした、sf、ltg、gなどの中間色、色相は自由)</p> |  |

| | |
|---|---|
| <p>●カマイユ配色(三属性の近似)</p> <p>フランス語で単色画法のことをいう。カマイユ配色は、ほとんど同一色に近い色を用いた、一見1色に見えるほどの微妙な色の差の配色をいう。(同一又は隣接色相、同一又は類似トーン)</p> |  |
| <p>●フォカマイユ配色(カマイユの類似的変化)</p> <p>フォカマイユのフォとは「まがいもの」とか「偽りの」という意味で、カマイユ配色の色相がほぼ同一であるのに対して、色相とトーンにやや変化をつけた配色です。(類似色相の類似トーン)</p> |  |
| <p>●ビコロール配色(明快な2色配色)</p> <p>ビコロールとはフランス語で「2色の」という意味で、英語のバイカラーも同様の意味です。メリハリのある2配色の技法です。国旗などにはこの配色は多く見られます。</p> |  |
| <p>●トリコロール配色(明快な3色配色) トリプルカラーワークともいう。</p> <p>トリとはフランス語で三つという意味で、コロールとは色をさします。したがって3色配色のことをトリコロール配色といいます。フランス国旗(青・白・赤)、ドイツ国旗(黒・赤・黄)、イタリア国旗(緑・白・赤)が代表的です。</p> |  |

グラデーション効果による配色(グラデーション配色)

グラデーションとは「徐々に変化すること」とか「段階的変化」という意味です。色彩の諧調のある配色によって視覚的な誘目感を与えることをグラデーション効果という。

| | |
|--|---|
| <p>●色相のグラデーション</p> <p>1から3程度の色相差の関係で計画するといいたと思います。また高彩度のトーンほど効果は得られやすく、低彩度のトーンではその効果は表現しにくくなります。</p> |  |
| <p>●明度のグラデーション</p> <p>無彩色による例と有彩色による表現が考えられます。一般にグラデーションと言え、この明度のグラデーションが思いつくのではないのでしょうか。</p> |  |
| <p>●彩度のグラデーション</p> <p>低彩度から高彩度への段階的な差によって表現できます。</p> |  |
| <p>●トーンのグラデーション</p> <p>トーンの図を参考に類似トーンの関係を連続して選色することによってトーンのグラデーションは表現できます。</p> |  |